

J O C S 祈りの花束

2023年12月

今月のことば：主の民は踊りながら歌う、「わたしのすべての泉はあなたの中に」と。(詩編 97:6)

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
					1 HIV 感染者・AIDS 患者とその家族のため。予防・治療・啓発活動に関わる人々のため(本日、世界エイズデー*1)	2 地区ボランティア活動委員会(関西事務局)のため
3 貧困の中にある障がい者の心身が守られるように(本日、国際障がい者デー*2)	4 岩本直美ワーカーのため(バングラデシュ)	5 JOCS に協力するボランティアの方々のため(本日、国際ボランティアデー*3)	6 新しいワーカーが与えられるように	7 ママ・ナ・ムトプロジェクト(協働プロジェクト)のため(タンザニア)	8 戦争の過ちを繰り返すことのないように。平和教育のため(本日、太平洋戦争開戦の日)	9 地区 JOCS の働きのため(本日、足利 JOCS 共催によるクリスマスコンサートを開催)
10 すべての人、特に抑圧されている人々の人権とその健康が守られるように(本日、世界人権デー*4)	11 会員・支援者の増強のため	12 冬期募金のため	13 JOCS の奨学生のため(特にネパールの奨学生のため。現在 22 名)	14 シロアムプロジェクト(協働プロジェクト)のため(ケニア)	15 会報誌「みんなで生きる」のため	16 奨学金委員会のため(本日、オンラインで開催)
17 JOCS の会員のため(特に大分県の会員のため。現在 12 名)	18 すべての移民の健康・人権が守られるように(本日、国際移民デー*5)	19 雨宮春子短期ワーカーのため(タンザニアに派遣中)	20 ミラノ外国宣教会(PIME)とそのジョイジョイプロジェクトのため(バングラデシュ・岩本ワーカー派遣先)	21 関西事務局の働きのため	22 JOCS を支援している教会のため	23 ワーカーの安全のため。バングラデシュとタンザニアの治安のため
24 ワーカーとその協働者の方々にクリスマスの希望と平和の祝福が豊かにありますように	25 救い主キリストのご降誕の喜びが、すべての人々に、JOCS の会員の方々にありますように	26 使用済み切手収集活動のため	27 戦争・紛争の中で保健医療活動に従事する人々のため	28 理事会のため	29 事務局スタッフのため。今年の働きが祝福され、来年の働きが導かれるように(本日より4日まで年末年始休暇)	30 JOCS と関わりのある海外の諸団体・諸活動の働きが来年が祝福されるように
31 JOCS と関わりのある海外の諸団体・諸活動の働きが、来年も祝福されるように	* 1 : World AIDS Day * 2 : International Day of Disabled Persons * 3 : International Volunteer Day * 4 : Human Right Day * 5 : International Migrant's Day					



祈りの項目

岩本直美ワーカーより：1月7日に予定されているバングラデシュ総選挙が平和のうちに実施されますように。私たちの内に、あなたの平和をお与えください。

みことばの黙想 2023年 12月

これらの短いみことばは、フランスにある超教派男子修道共同体テゼの昼の祈りから取られたものです。

より深くみことばを味わいたい方は、出典箇所を参照して文脈のなかでみことばを黙想なさってください。

聖書本文は、原則として『聖書 新共同訳』日本聖書協会発行をもとにしています。

1日（金） 黙示録 1:1-8

イエス・キリストは、証人、誠実な方、死者の中から最初に復活した方、地上の王たちの支配者です。イエスは私たちを愛し、罪から解放してくださいました。

2日（土） 2ペトロ 3:8-18

私たちは、義の宿る新しい天と新しい地とを、神の約束に従って待ち望んでいます。

3日（日） マルコ 13:33-37 † 待降節・アドヴェント

イエスは言われた。「あなたがたに言うことは、すべての人に言うのだ。目を覚ましていなさい。」

4日（月） ヨハネ 1:35-42

イエスは最初の弟子たちに言われた。「何を求めているのか。」彼らが「先生、どこに泊っておられるのですか」と言うと、イエスは言われた。「来なさい。そうすれば分かる。」

5日（火） ミカ 6:6-8

主が何をあなたに求めておられるかは、あなたに告げられている。正義を行い、慈しみを愛し、へりくだって神と共に歩むこと、これである。

6日（水） フィリピ 4:12-20

パウロは記す。「私は、自分の置かれている境遇に満足することを習い覚えました。私を強めてくださるキリストのお陰で、私にはすべてが可能なのです。」

7日（木） イザヤ 2:1-5

多くの民がこう言う日が来る。「主の山に登り、神の家に行こう。主は私たちに道を示される。私たちはその道を歩もう。」

8日（金） 使徒言行録 5:17-33

神は私たちを悔い改めさせ、その罪を赦すために、救い主としてイエスを死から上げられました。

9日（土） ルカ 24:35-48

復活なさったキリストは弟子たちに言われた。「次のように書いてある。『メシアは苦しみを受け、三日目に死者の中から復活する。また、罪の赦しを得させる悔い改めが、その名によってあらゆる国の人々に宣べ伝えられる。』」

10日（日） マルコ 1:1-8

預言者イザヤの書にこう書いてある。「主の道を整え、その道筋をまっすぐにせよ。」

11日（月） コロサイ 2:6-13

キリストに結ばれて歩みなさい。キリストに根を下ろして造り上げられ、教えられたとおりの信仰をしっかり守って、あふれるばかりに感謝しなさい。

12日（火） エフェソ 5:8-14

あなたがたは主に結ばれて光となっています。光の子として歩みなさい。光から、あらゆる善意と正義と真実とが生じるのです。

13日（水） 詩編 51

神よ、あなたはまことを望まれる。私の内に清い心を創造し、新しく確かな霊を授けてください。

14日（木） イザヤ 30:15-18

イザヤの預言。「立ち帰って落ち着いていれば救われる。静かにして信頼していることにこそあなたがたの力がある。」

15日（金） マルコ 14:12-16, 22-26

イエスは杯を取り、感謝の祈りを唱えて、弟子たちにお渡しになった。そして言われた。「これは、多くの人のために流される私の血、契約の血である。」

16日（土） ルカ 22:24-27

イエスは弟子たちに言われた。「食事の席に着く人と給仕する者とは、どちらが偉いか。食事の席に着く人ではないか。しかし、私はあなたがたの中で、いわば給仕する者である。」

17日（日） ヨハネ 1:19-27

ヨハネは言った。「私は水で洗礼を授けるが、あなたがたの中には、あなたがたの知らない方がおられる。その人は私の後から来られる方で、私はその履物のひもを解く資格もない。」

18日（月） エレミヤ 15:15-21

主はエレミヤに言われた。「あなたが帰ろうとするなら、私のもとに帰らせ、私の前に立たせよう。私があなたと共にいて助け、あなたを救い出す。」

19日（火） エフェソ 2:1-10

あなたがたは、恵みにより、信仰によって救われました。このことは、自らの力によるのではなく、神の賜物です。

20日（水） ミカ 4:1-3

多くの民が来て言う。「主の山に登ろう。主は私たちに道を示される。」彼らは剣（つるぎ）を打ち直して鋤（すき）とし、槍（やり）を打ち直して鎌とする。

21日（木） 2コリント 8:7-15

慈善の業（わざ）においても豊かな者となりなさい。あなたがたは、私たちの主イエス・キリストの恵みを知っています。主は豊かであったのに、あなたがたのために貧しくなられた。それは、あなたがたが豊になるためだったのです。

22日（金） イザヤ 50:7-9

イザヤの預言。見よ、主なる神が助けてくださる。誰が私を罪に定めえよう。

23日（土） ルカ 12:22-32

イエスは弟子たちに言われた。「小さな群れよ、恐れるな。あなたがたの父は喜んで神の国をくださる。」

24日（日） ルカ 1:26-38

天使はマリアに言った。「マリア、恐れることはない。あなたは神から恵みをいただいた。あなたは身ごもって男の子を産む。その子をイエスと名付けなさい。」

25日（月） マタイ 1:18-23

† クリスマス・降誕日

主は預言者を通して言われた。「おとめが身ごもって男の子を産む。その名はインマヌエルと呼ばれる。」これは、「神は私たちと共におられる」という意味である。

26日（火） 使徒言行録 6:8-15,7:55-60

† 殉教者聖ステファノ日

人々が石を投げつけている間、ステファノは主に呼びかけて言った。「主イエスよ、わたしの霊をお受けください。」それから、ひざまずいて叫んだ。「主よ、この罪を彼らに負わせないでください。」こう言って、彼は眠りについた。

27日（水） 1ヨハネ 1:1-4

† 福音記者使徒聖ヨハネ日

ヨハネは記す。「私たちが見、また聞いたことを、あなたがたにも伝えるのは、あなたがたも私たちとの交わりを持つようになるためです。私たちの交わりは、御父と御子イエス・キリストとの交わりです。」

28日（木） エゼキエル 37:24-27

主は言われる。「私は彼らと平和の契約を結ぶ。それは永遠の契約となる。私はまた、永遠に彼らの真ん中に私の聖所を置く。」

29日（金） ルカ 23:33-46

イエスの隣で十字架にかけられていた犯罪人が言った。「イエスよ、あなたの御国においてになるときには、私を思い出してください。」するとイエスは言われた。「はっきり言うておくが、あなたは今日私と一緒に楽園にいる。」

30日（土） ヨハネ 8:12

イエスは言われた。「私は世の光である。私に従う者は暗闇の中を歩かず、命の光を持つ。」

31日（日） ルカ 2:22-32

シメオンは幼子イエスを腕に抱き、神をたたえて言った。「私はこの目であなたの救いを見ました。これはすべての人のために整えてくださった救い。すべての人を照らし啓示の光。」